

議会だより



交通安全パレードで行進する、厚真中央小学校鼓笛隊 表町付近

厚真町総合プロデュースプランを可決…………… 2～3

副町長・監査委員を選任、教育委員を任命・自治功労表彰者に同意…………… 3

「こぶしの湯」客室改修…………… 4

「えがおの家」増築補助を決定…………… 5

委員会レポート（今の話題を調査します）…………… 6～9

先進地を視察してきました（中学生模擬議会、図書館、小水力発電、議会広報）…………… 10～13

一般質問「ここが聞きたい」6氏が町政を問う…………… 14～19

元気なスポーツ少年団（厚真ファイターズ）・地域の話題（豊丘120年秋祭り）…………… 20

デュースプラン

「プロデュース」できる。

情報発信事業に
416万円計上

ステップI（認知）
厚真を知ってもらう
どんな手段
雑誌（地域情報誌制作、フリーペーパー）、
新聞、テレビ、ラジオ、WEB、
企画（はがきなど）
情報発信のため情報吸い上げが必要！
いいよプロジェクト・フォト動画
コンテンツ
キャラクター
PRイベント
ホームページも重要

ターゲット
は都市部

9月定例会が13日から14日の会議期間で開催された。初日に、各委員会の所管事務調査、財政援助団体に関する監査の結果、定期監査の結果、現金出納例月検査の結果、教育委員会の事務事業の点検・評価など5件の報告を受け、続いて町長の所信表明、副町長の選任、町監査委員の選任、教育委員会委員の任命、自治功労表彰などの同意案が提案され、引き続き町政全般について4人の議員が一般質問を行った。2日目は、前日に引き続き2人の議員が一般質問を行い、議案8件を審議、報告3件、議員の派遣が報告された。会期中に決算審査特別委員会を設置し、23年度一般会計などの決算審査を付託した。

（主な質疑）

問 地域情報誌を300円で販売するということが、有料が良いか無料が良いか慎重に検討した方が良いのでは。

まちづくり推進課

小松課長

この情報誌は、出版社に取材を委託して厚真を題材に一冊の本にしたい。ただ、全道的にPRしたいということである。

情報誌は1万部作成し、セイコーマート、書店など道内470店舗で販売する。

300円については、出版社がいままでそのようにやってきているということである。

条例

暴力団の排除の推進に関する
条例（案）を可決（全員賛成）

（条例の目的）

厚真町で暴力団の排除に関して必要な事項を定めることにより、暴力団の排除を推進し、町民の安全で安心して暮らすことのできる社会の実現に資することを目的とする。

条例は、13条からなる。

第3条、基本理念

第4条、第5条、町の責務、町民及び事業者の責務

第6条、第7条、第8条、町が講ずる具体的

施策

第9条、町の町民等に対する支援

第10条、青少年に対する教育等の措置

第11条、第12条、暴力団の威力の利用及び利

益供与の禁止

第13条、広報及び啓発の実施

となっている。

一般会計補正予算

522万円を可決
(全員賛成)
一般会計総額 54億7318万円に

厚真町総合プロ

統一した厚真のイメージを推進することで、総合的にPR

ステップⅡ(選択)
厚真に興味を持つ

どんな分野
お祭り・イベント、特産品・
ブランド、歴史、自然、古民家、
企画(大沼活用、電気自動車活用)
など
着ぐるみ

ステップⅢ(ファン)
厚真を選んでもらう

あの人に会いに行く。
あの味を食べに行く。
あの景色を見に行く。
あの空を眺めに行く。
あの笑顔に癒される。
厚真が楽しい

ウエディング企画
マラソン大会

新規顧客より
リピーターを

興味や 本物志向

町長 町外の方が町内を
ぐるっと観察して厚真の
魅力を発信するという視
点で眺めてもらおうとい
うのが今回重要である。
雑誌にしていたたく会
社には十分にタウンセー
ルスプロジェクト等町民
の皆さんとも協議をしな
がら、私たちの求めている
内容でお願いする形に
なる。その点の調査はこ
れからもできるので、皆
さん方の心配を十分受け
止めて発注作業に当たり
たいと思う。

表彰

町の振興に対する
自治功労者に感謝

宮西政志氏



公職歴等
厚真町教育委員長
まちづくり委員会委員
いぶり農業共済組合長理事

全員賛成

人事

副町長 近藤泰行氏 新任



全員賛成

監査委員 高田耕示氏 新任



全員賛成

教育委員 佐藤泰夫氏 再任



全員賛成

こぶしの湯客室改修を決定

(交流促進センター整備事業) 650万円 (財源：一般財源 100%)

こぶしの湯(交流促進センター)は、現在ビジネス目的で定員2名の部屋を1名で利用する宿泊者が多く、さらに利用者からは4畳半の部屋が狭いという声が多いため、山側5部屋の押入などを撤去、床面積を拡大して和室を洋室へ変更します。仕様変更により、利用者の満足度を向上し、客室の稼働率を引き上げ、さらには施設全体のイメージアップと集客向上につなげる。

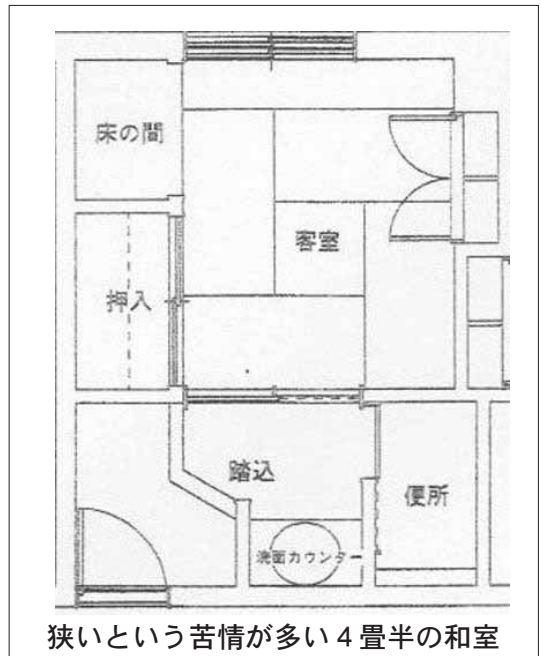
問 現在ある洋室は、特別室1室だけで料金が違ったと思うが、改修後はどのような表示になるか。

産業経済課 遠藤参事

現在の洋室は8畳タイプで6000円、和室8畳が4500円なので、料金改定が必要かと思われる。指定管理者も含めて検討する。



部屋空間が広がる改修後の洋室



狭いという苦情が多い4畳半の和室



地域応援商品券事業

割引率10%の商品券をJAと商工会で組織する実行委員会が発行する事業に補助する。
730万円

(財源、全額一般財源)

問 割引率を15%にできないか。

産業経済課 遠藤参事

検討はしたが、今回も10%の割引率にした。

問 「地域応援商品券」という名称に違和感があるが。

産業経済課 遠藤参事

名称は実行委員会と再度検討する。(商品券の名称は「地域活性化商品券」に変更になりました。)

専決処分の承認

・物損事故による損害賠償2件

行政報告

農作物の生育状況

・水稲は、平年を超える良食味米が生産されると期待している。

・小麦は、順調な仕上がりにある。

・馬鈴薯は、全体的に小玉で価格は安値である。

・豆類は、作業・生育ともに順調に進み、開花期は平年並みである。

・てん菜は、順調に生育している。

・牧草は、生育は順調で、二番草の収穫は4日早い。

・サイレージ用とうもろこしは、平年より3日早い。

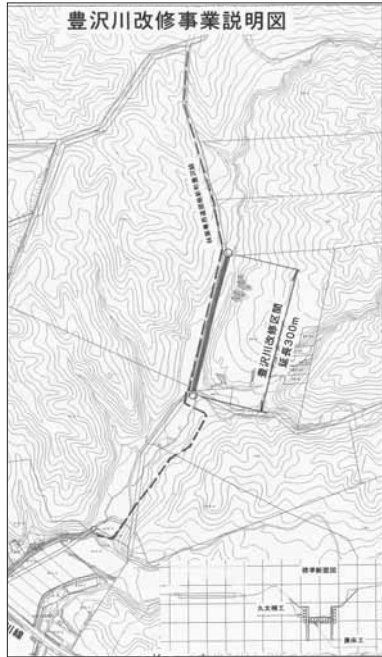
・そ菜は、品質がやや劣り、価格も安い。

・カボチャは、小玉傾向で、価格は安い。

・ブロッコリーは、製品歩留まりは良いが、価格は安い。

・花卉は、価格は安い。

・ハスカップは、出荷量が多くなったが、価格は安い。



一般会計補正予算
豊沢川改修工事
 林業専用道規格新町豊沢線と並行して流れる豊沢川の改修を行うことを決定。
 1000万円（財源：一般財源100%）



町有財産の貸与
 太陽光発電事業用地として豊沢工業団地の貸付を決定。貸与の相手 三井物産株式会社
 貸与期間20年

産業経済課 中川課長
 要綱、要件に該当する方が10件ほどあり、今月末までに精査する予定になっている。

問 補正で計上されたが、見通しは。

人・農地プランに位置付けられる地域の中心となる経営体への農地集積や、分散化した農地の連担化が進むようにするため、農地集積円滑化団体を通じて、農地集積に協力する者に対して、市町村が農地集積協力を交付する事業予算を決定した。

一般会計補正予算
 農業者戸別所得補償
 経営安定推進事業
農地集積協力金
400万円
 （財源：同補助金100%）

財政は、4指標とも健全

地方公共団体の財政健全化に関する法律に基づき、平成23年度決算を監査委員が審査した結果が報告され、健全化判断比率及び資金不足比率については、作成した書類がいずれも適正に作成されていると報告された。

- ・実質赤字比率及び連結実質赤字比率は黒字であるため算定できない。
- ・実質公債費比率は、15.0%で早期健全化基準25%を下回っている。
- ・将来負担比率は、41.2%で早期健全化基準350%を下回っている。



完成予想図

「えがおの家」増築に対する補助金を決定。
 総事業費5600万円
 （財源：
 一般財源2408万円
 国・道補助金2592万円
 事業主体 600万円）

第2回臨時議会

第2回臨時議会が7月11日に開催され、議案一件を審議した。

町内で認知症対応型共同生活介護施設への入居待機者が増えており、既存の施設では対応しきれなくなっている。
 NPO法人ゆうあいネットあつまから高齢者グループホーム「えがおの家」を増築し、定員を9人増やしたいという申し出があり、事業費の一部助成を決定した。

問 事業体において入札執行残が出た時の対応は。また、地元業者のみの指名入札を要請できないか。

町民福祉課 高田課長
 補助金は概算払いで支出するので、実績に応じて執行残があればその時調整する。
 地元業者の活用については、NPO法人の理事長に申し入れてある。

旧軽舞小学校跡地の利用状況

総務文教常任委員会

調査日 7月18日

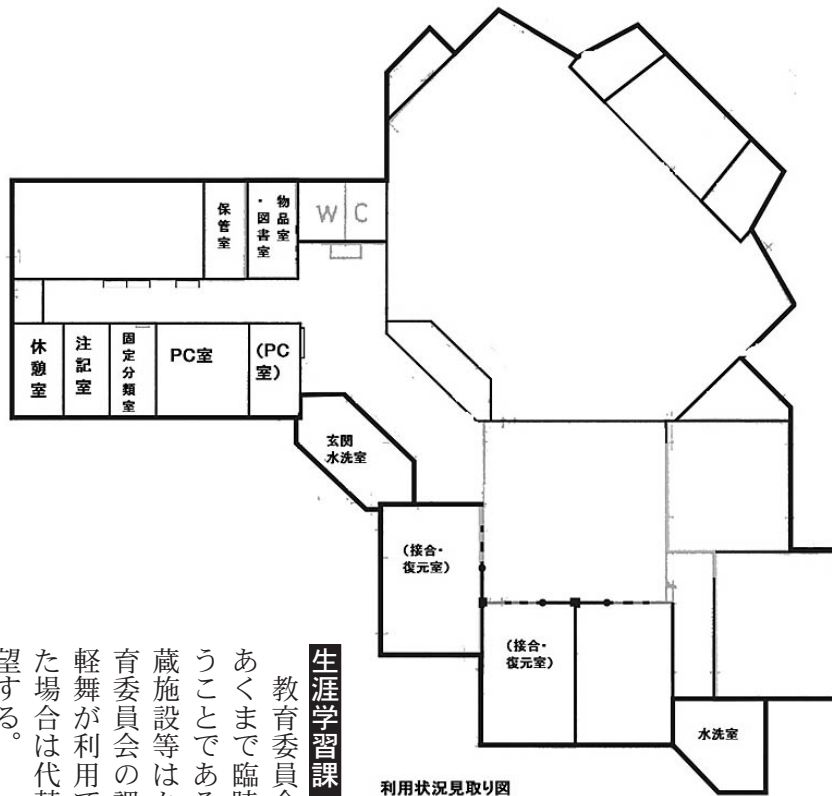
委員長 今村昭一 副委員長 了安正秋 委員 三國和江 井上次男 海沼裕作

○埋蔵文化財発掘調査整理事務所として臨時的利用

平成23年3月31日閉校となった軽舞小学校の跡地利用については、閉校前の平成21年度以降、教育委員会や町有地利活用検討委員会（役場内部組織）及び議会総務文教常任委員会等で検討・協議がなされてきたが、都市計画法等の関係もあり跡地利用の決定に至っていない。そんな折、厚幌ダム建設事業埋蔵文化財発掘調査の事業拡大に伴い、発掘整理事務所の拡張が必要となったため、5月9日から校舎の一部を使用している。

○臨時的利用の概要

- ・利用体制等
 - ①平成24年5月9日～10月31日
 - 作業内容 遺物水洗、台帳確認、分類等の一次整理作業
 - 遺跡区分 オニキシベ4遺跡、ヲチャラセナイ遺跡、厚幌1遺跡
オニキシベ6遺跡
 - 利用者 職員（学芸員）1人、臨時職員5人
 - ②平成24年11月1日～平成25年3月31日
 - 作業内容 接合、実測、トレース等の二次整理作業
 - 遺跡区分 オニキシベ4遺跡、オニキシベ6遺跡
 - 利用者 職員（学芸員）1人、嘱託職員4人、臨時職員24人
- ・施設管理等 施設及び周辺環境の維持管理（屋上排水口及び防水シートの点検修理、施設内部の全面清掃（年4回）、花壇整理、敷地内の草刈り、除草作業等）
- ・利用箇所 「利用状況見取り図」のとおり。



利用状況見取り図
()書きは冬季間使用

問 教育委員会では継続利用を希望し、町では跡地の利用の公募をしているが、応募を採用した場合はどうか。

生涯学習課 佐藤参事
教育委員会としては、あくまで臨時的利用ということである。ただ、収蔵施設等がかねてより教育委員会の課題であり、軽舞が利用できなくなった場合は代替の施設を希望する。

問 跡地利用の公募をしているが、最近どのような応募があったか。

まちづくり推進課 小松課長
提案は4件ある。内容は福祉施設、フリースクール、合宿利用である。

市町村暴力 団排除条例 の制定

問 条例案の町の責務に、町民等への情報提供とあるが、どのような方法を考えているか。

総務課 近藤課長 広報、チラシ、防災無線などを活用する。

問 学校教育の中での取り組みが重要と思うが、今後の方針は。

総務課 近藤課長 大変重要なことだと思っている。今後、警察や関係機関、教育委員会と具体的な教育活動について相談しながら進める。

区分	厚真町の暴力団排除に関する条例等	制定年月日
条例	厚真町単身者住宅の設置及び管理に関する条例 (入居資格、警察署長の意見の聴取、駐車場使用者の資格)	平成7年1月12日
規則	厚真町単身者住宅の設置及び管理に関する条例施行規則	平成7年1月12日
条例	厚真町営住宅の設置及び管理に関する条例 (入居資格、同居の承認、入居の承諾、明渡請求、駐車場使用者の資格、警察署長の意見の聴取)	平成8年12月24日
規則	厚真町営住宅の設置及び管理に関する条例施行規則	平成9年1月31日
条例	厚真町特定公共賃貸住宅の設置及び管理に関する条例 (入居資格、同居の承認、入居の承諾、駐車場使用者の資格、警察署長の意見の聴取)	平成15年12月25日
規則	厚真町特定公共賃貸住宅の設置及び管理に関する条例施行規則	平成15年12月25日
規則	厚真町定住促進住宅の設置及び管理に関する規則	平成21年9月29日
要綱	厚真町定住促進住宅設置及び管理に関する取扱要綱	平成21年9月29日
要綱	厚真町土地売買に関する暴力団員排除要綱(契約の解除ができる条項を設定)	平成21年11月30日
要綱	厚真町契約等に係る暴力団等の排除措置要綱 (契約等からの排除、指定管理者の指定からの排除、下請等からの排除、資材の購入等からの排除)	平成22年3月31日
要綱	厚真町営住宅の暴力団員排除に関する取扱要綱	平成22年3月31日
要綱	厚真町単身者住宅の暴力団員排除に関する取扱要綱	平成22年3月31日
要綱	厚真町特定公共賃貸住宅の暴力団員排除に関する取扱要綱	平成22年3月31日
要綱	厚真町空き家活用事業補助金交付要綱(交付対象者)	平成23年3月10日
要綱	厚真町持ち家住宅建築促進支援助成金交付要綱	平成23年3月10日
要綱	厚真町ちょっと暮らし住宅設置要綱(入居資格)	平成24年3月2日
要項	第40回田舎まつり出展募集要項(出店及び店内販売者の資格制限)	

職員の人事考課制度

問 管理職の評価は誰がするか。

総務課 近藤課長 課長は副町長が一次評価をし、二次評価と最終評価は町長がする。

問 この制度は、職員の間形成、能力向上、業務全般の質的向上を目指す一手段と思うが。

総務課 近藤課長 研修講師もまさしくそのような人格形成、そして結果として業務全般が質の高いものになっていくことを目指すために、この人事評価制度があるべきと言っている。

問 職員提案制度が人事考課制度に反映されることはあるか。

総務課 近藤課長 業務に関する提案もある場合当然そのようになる。

管内町の人事考課制度導入状況

町名	状況
安平町	試行実施(能力評価)
むかわ町	管理職のみ試行実施(目標管理)
白老町	平成19年度から病院職を除く全職員に導入
壮瞥町	平成19年度全職員能力評価導入。平成23年度実施見送り。今後は未定
豊浦町	試行するか検討段階
洞爺湖町	管理職のみ試行実施(業績評価、能力評価)

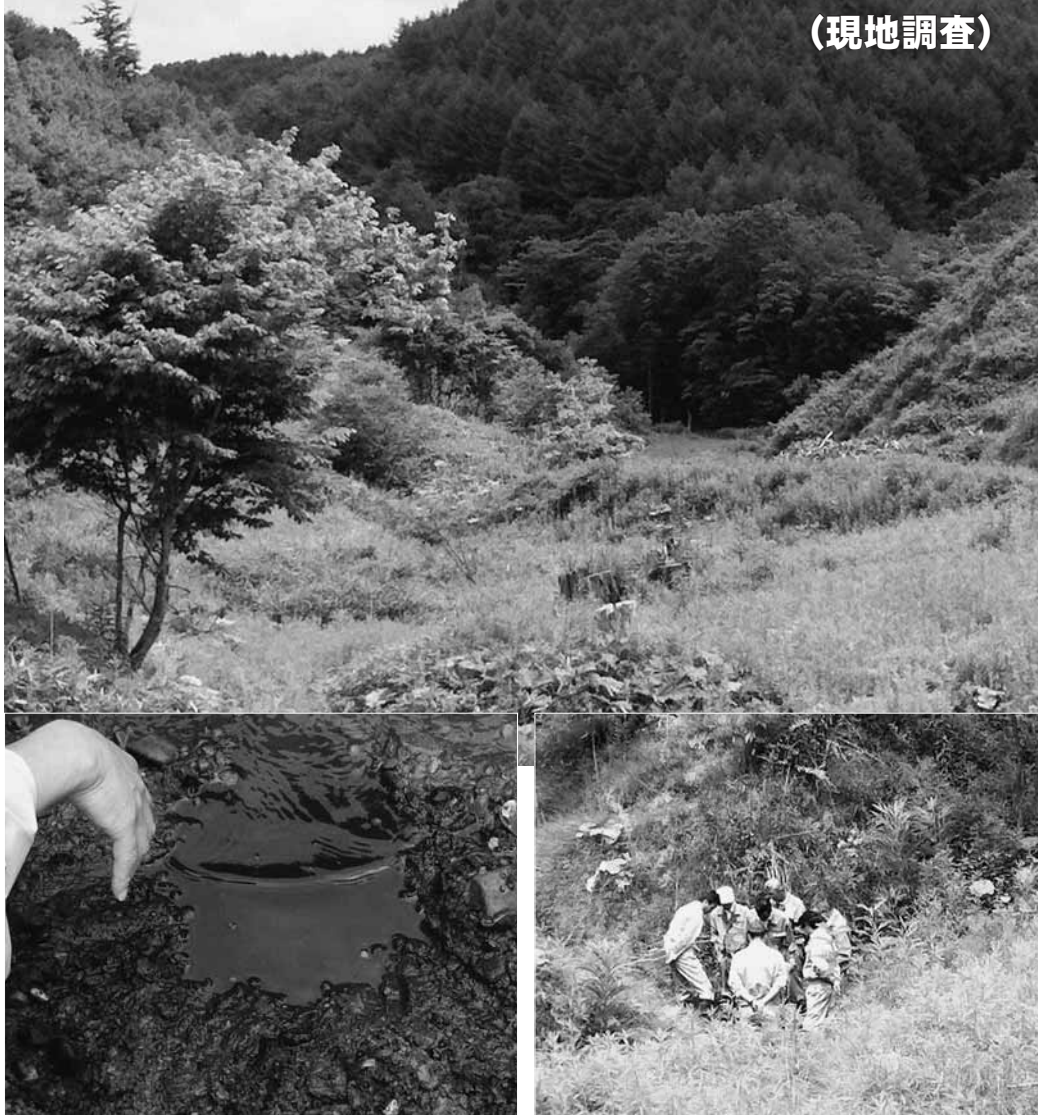
幌内メナの沢の冷泉湧出の状況

(現地調査)

産業建設常任委員会

委員長 木戸嘉則 副委員長 吉岡茂樹 委員 木本清登 下司義之 大捕孝吉

調査日 7月5日



幌内メナの沢に温泉が湧出している、という情報で調査に行ったのだが、河川敷に不自然な黒ずみを発見、周囲は硫黄の匂いがする。

農業後継者

総合育成事業の

取り組み状況

問 新規就農に対しどういったモデル農業を想定して計画を進めているか。

産業経済課 中川課長

「この人はこのモデル」という仕組みは作っていない。これは、地域の中の経験年数によってその方々が自分の求める選択肢の中で農業を進めていく、という信頼により新規就農を受け入れているという状況である。

問 第6次の農業振興計画を農業関係機関が総力を挙げてこの時期に行わなければ、将来の厚真の農業はないと思っっているが、その辺の検証は。

産業経済課 中川課長

第6次の農業振興計画については、7月中旬に事務段階の23年度の関係機関の検証会議開催を予定している。8月上旬には農業振興協議会を開催し今後重点的に推進すべきことの共通認識を持ち、計画期間内に達成できるように取り組む。

農業観光 体験の 実施状況

問 イモ掘り観光で新規のオーナーは何件あるか。

産業経済課主査 8割から9割はリピーターである。

問 農業観光体験希望者は苦小牧市が中心ということであるが、今後のPR戦略は。

産業経済課主査 いちばん近いのが苦小牧であり、千歳市も範囲に入れた広報戦略が必要になると思う。

札幌については大都市であり、まだまだ厚真を知られていないということなので、うまくPRしていけば非常に魅力があると思う。

イモ掘り観光の受け入れ実績（資料：厚真町観光協会）

年度（平成）	19	20	21	22	23
受入団体数	19	20	18	20	21
受入人数（人）	1,258	1,330	1,567	1,404	1,507

田んぼのオーナー参加者数（資料：厚真町観光協会）

（ ）内は町外者

年度（平成）	19	20	21	22	23	24
オーナー	21 (15)	17 (15)	20 (17)	21 (18)	24 (19)	33 (29)
区画数	23 (17)	18 (16)	21 (18)	22 (19)	28 (23)	39 (35)
種まき体験	23 (17)	18 (16)	21 (18)	22 (19)	28 (23)	39 (35)
田植え体験		不明	中止	15 (15)	15 (9)	47 (39)
収穫体験	不明	22	32 (29)	23 (22)	38 (31)	



浜厚真野原公園管理棟の状況

問 管理棟経営者に周辺一帯の占有許可を出すことはできないか。

建設課 酒井課長 1件の応募である。

問 管理等の応募状況は。

古川副町長 都市公園という位置付けがされているので、都市公園法に反する条例は作れない。

使用期間（始）	使用期間（終）	内 容
平成4年4月1日	平成15年7月31日	食料品店
平成15年8月1日	平成20年3月31日	食料品店
平成20年4月1日	平成21年4月30日	閉店
平成21年5月1日	平成24年3月31日	食料品店
平成24年4月1日	平成24年6月29日	閉店

中学生模擬議会

(長野県箕輪町)

9月24日

議会運営委員会 委員長 木本清登

当初は町内の女性団体との模擬議会も模索してみたが、女性団体など大人の団体は役員交代を毎年行う事がなく、新鮮味にかけるという事で、町内に1校だけで、位置的に役場に近いという理由で中学校に決定した。

ちなみに小学校は5校あるが、分散していてむずかしい面があり断念している。中学校は1学級7〜8クラスで全校生徒数800人位である。はじめに教育委員会にお願いをして生徒会役員21人を対象とした。議長は生徒会長が務め



る。副会長、事務局外生徒会役員を議員とする。一般質問通告は2週間前とし、1週間程度前にリハーサルを行っている。質問内容については自由に自分の提言、意見を質問し、町政に反映された施策もあるとのことである。

傍聴に関しては、保護者は二分の一くらいであったように、質問はシビアで具体的に厳しいものが多く、提案型も多少あったようだ。学校との連携は、担当先生と綿密な打ち合わせを行い、中学校の授業終了後、生徒会役員の活動と位置づけ、帰りの送迎は保護者の責任範囲で行われている。

議事堂内の写真撮影は議長の許可範囲とし、結果発表などの広報活動については、地元紙に一般質問と町の答弁内容がすべて掲載紹介されている。これらの研修結果を参考に、厚真町で行われる子ども未来議会実施に向けて、議員各位の努力で厚真の特色を生かした、子ども未来議会ができることを期待する。



小さな村の活気ある図書館

それは大きなコミュニケーションの場～図書館活動の取り組みについて

（富山県舟橋村）

9月26日
総務文教常任委員長 今村昭一



笑顔で迎えてくれる明るい受付



駅舎に併設された図書館

鉄道駅舎の老朽化、乗降客数漸減、村民人口1400人台という低迷等の危機感から8年間ねばり強く県に働きかけ、村内全域を都市計画区域外にこぎつけ、駅前大型駐車場の確保と駅舎を含む「文化福祉総合施設」の建設に併設して村立図書館を新設した。

宅地造成も進め、ベツトタウンとして人口は3000人台となっている。以前は役場庁舎2階で土曜日だけ開館の図書館であったが、駅舎複合施設に併設という利便性もあり、その利用者は周辺市町にも及び、貸出登録者は16000人台となった。

専任職員は3人で貸出冊数は10万冊を超え、厚真町の5倍以上となっている。

「地域のコミュニケーションの場としての図書館」として村民有志によるボランティア活動や村長以下30人の全職員が、当番制のおはなし隊などの活動を毎月実施している。

小水力発電

水の恵みがエネルギーを生み出す

(長野県大町市) ~NPO地域づくり工房~

9月25日

産業建設常任委員長 木戸嘉則



川上式ミニ水力発電所の発電機

大町市は、北アルプスから豊富に流れ出す水と、先人たちが開拓してきた農業用水路を地域の資源として生かしてきた。豊富に流れる水路の水を、落差溝に流し、小水力発電機を設置している。落差が45cmあればできるそうである。自家用には十分活用でき、節電、省エネ効果は大きいそうである。「川上博氏」の自作水力発電機とオール電化住宅のセットで、買電への依存度を低め、4割余りを水力で賄っている。アルプスから流れてくる水に力を感じた。駒沢ミニ水力発電所は、ベトナムから輸入し設置費用30万円の発電設備で、電気自動車へ充電や野猿用電気柵等に利用している。

落葉など流入物の処理が難点で、恒常的な利用は無理なようである。大変なことは、水利権、河川法があり、国土交通省所管、地域同意などいろいろな手続きで時間がかかることである。



ベトナムから輸入した駒沢ミニ水力発電所



議会広報

議会広報全国コンクールで表彰を受けている広報づくりを研修

（石川県津幡町）

9月26日

議会広報特別委員会 委員長 井上次男



【視察の目的】

「つばた議会だより」は、町村議会広報全国コンクールにおいて、編集方法（手順）とアイデア等で優良と認められ表彰を受けている。

それらの真髄を学ぶため研修した。

【研修内容】

（早期議会だよりの発行）

定例会開催の翌月5日

全戸配布まで20日

（3週間）

（編集手順のプロセス）

① 定例会開催前に広報委員会開催

② 定例会初日に一般質問者が要約（一人、2問まで、1問につき165文字）原稿提出

会期中に編集作成（レイアウト等）を検討

定例会最終日に広報委員会書記が原稿提出

③ 閉会後1日目で入稿前校正、2日～3日で印刷所へ入稿

④ 広報委員会と事務局共同で3回の校正後に発行へ

【学んで生かす】

研修で学んだことを議会広報特別委員会で十分に精査検討して、可能な限り早く町民の皆様へ届けるために応用し生かして行きます。

「議会だより」が町民と議会を結ぶパイプ役として議会活動状況や行政の動きを伝え、読みやすく分かる記事で議会への関心と高揚を図っていくために、親しまれる紙面を編集、校正し発行いたします。



津幡町では、大河ドラマ誘致のイメージキャラクターが庁舎玄関で出迎えてくれました。

議会だよりにしかできないことがある

8月23日

全道議会広報研修会に参加して 下司義之



住民の不安に答えるためには、決まったことを掲載するだけでは不十分で、質問した議員の考えを読者に伝えることが大事。

ひとつの文章は、解釈もひとつで、読者によって解釈が変わるような文章を書いてはならない。

町の広報では決まったことしか掲載できないが、議会だよりは議論を乗せ、決定までの過程を伝えることができる。決意を新たにしたい、と

市街地商店街再生の必要性は

答 地域活性化委員会を 立ち上げ検討する

一般質問

ここが
聞きたい？



木本清登 議員

問 商店街は町の顔とも言われ、顔に元気がないと町全体が活気を失う。商店街再生に向けて方向性を導き出す必要性があるのでは。

空き店舗対策としての賃貸家賃助成、民間宿泊施設の改修費補助はできないか。

空き店舗を活用して、障がい者雇用や高齢者の交流の場となるようなアンテナショップの設置などを含めた、まちなか交流館を整備してはどうか。

町長 商店街の衰退を予防するために、地域活性化委員会を立ち上げて議論を深める。

空き店舗への支援等に



空き店舗が目立ち始めた中心市街地

ついでに、委員会の議論を踏まえて前向きに検討する。

まちなか交流館的なものについては、デマンドバスの待合、コミュニケーションカフェ、アンテナシ

ョップ、障害者就労支援施設、こういったものが組み合わせることができるとか、財政的な面も含めて検討している。

町のPR

イメージキャラクターを設定しては

答 今回予算計上して取り組む

問 長万部のまんべくん、江差町のしげっち、苫小牧市のとまチヨップなど、道内でイメージキャラクターを設定する自治体が増えてきている。

本町でも統一したイメージキャラクターを立ち上げ、PR活動をできないか。

こぶしちゃんができる経緯とPRは。

町長 町の知名度を上げるため総合的なプロデュースで、情報やイメージ戦略を一元化して展開する部署を4月に用意して、体制を整え戦略を練ってきた。

イメージキャラクターを作ることも一つの方法と考え、その経費を今回予算計上した。

今後状況を見て、より具体的な戦略を展開する。こぶしちゃんはグリーントリーのキャラであるが、合意形成の手続きを経っていない。



グリーントリーリズムのイメージキャラクターこぶしちゃん

一般質問

ここが
聞きたい？



井上次男 議員

福祉施策

障がい者と高齢者にやさしい公衆トイレの充実を

答 建て替え時期に検討する

問 厚真町は他町村と比べると、福祉施設は充実しているが、いまだに昔のままの公衆トイレが存在している。
障がい者と高齢者にやさしいバリアフリータイプの公衆トイレの充実を図るべきでは。

町長 町内に公衆トイレは17カ所あり、その中には和式便座しかない所もある。

今年度は補正予算で3ヶ所の便座改修を行う予定である。

バリアフリー等への改修については、大規模な改築も必要となるので、建て替えが必要になった時期に検討したい。



昔のままのトイレ（厚南会館横）

防災対策

自主防災組織を 地域ごとに結成しては

答 育成の努力をしなければならない

問 道防災会議地震専門委員会は、太平洋沿岸における津波が、浜厚真で最大水位7・8mと発表した。

町民が安全域へ避難するため、標高揭示とともに避難経路と避難場所を示すとともに、隣近所が助け合うことができる、自主防災組織が必要と思うが。

町長 町沿岸部の標高看板の設置については、本年度予算で道路沿いの電柱に50カ所ほど表示することになっている。

必要な公共施設の表示も、今後順次予算を計上する。

避難誘導をするための表示も必要と考えている。自主防災組織については、残念ながら2か所しかないので、育成の努力をしなければならないと思う。

いじめ対策

いじめに対する対応と対策は

答 独自調査で対応している

問 滋賀県大津市の中学男子がいじめによる自殺と報道されて以来、日本中に大きな衝撃を与えている。

8月の道教委の答申では、札幌市を除く全道1550校の内、860校で事実があり、これは全体の50%強になる。本町でのいじめの実態、学校、教育委員会、父母の対応、対策は。

教育長 本町では4月から個人の聞き取り調査により状況把握を行い対応している。

それによると、いじめられたことがあるが14件、現在もいじめられているが1件である。今後、一人一人の子

もの状況を家庭と関係者が日々観察しながらアンケート調査等を行い、未然防止に向け道徳的教育の充実や、集会等いろいろな場面で人を思いやる心の大切さを子どもたちに指導し、理解を広める。

一人で悩まないで!



- いじめは許さない。
- 思いやりのある行動を。
- 勇気をもって相談を。

北海道教育委員会発行のいじめ対策カード

一般質問

ここが聞きたい?



大捕孝吉 議員

防災対策

厚真川堤防内の樹木対策は

答 現状を再検討し道に要請する

問 厚真川の河川改修は、本町から水害をなくし町民が安全で安心して住める町、ということであるが、現在も進められているが、上厚真大橋から美里頭首工の堤防内には、柳や雑木が全面に生えている状況で、豪雨時にはゴミや流木が引っかけたり、堤防決壊の原因になると共に、エゾシカの生息地や春は花粉症の原因にもなりかねない。

現在どのような対応を行っているか。

町長 河川敷地に群生している柳や樹木は、当然洪水時の流れを阻害する恐れのある場所については、道が自ら伐採し、監視の目の届かないケースもあるので、心配な場所は道に要請している。

今年、9区頭首工下のしゅんせつと伐採、ウクル川の一部の伐採を行う予定と伺っている。

技術者の見解をふまえ、優先順位、年次計画を示していただけるよう道に要請する。



河川内に樹木が生えている厚真川

一般質問

ここが
聞きたい？



了安正秋 議員

放射線対策

放射線量測定値の公表を

答 町ホームページで公表する

問 近隣では、苦小牧市、むかわ町、安平町が放射線量測定値をホームページで公表している。

本町においても測定しているのですが、住民が安心できるようなホームページで公表しては。

町長 本町では、ゆくりと厚南会館で測定している。

線量は0.04〜0.06マイクロシーベルトで、自然界に存在している放射線量の範囲となっており、近隣も同じようになっている。

測定値については、当分の間、町のホームページで公表する。



ゆくり前での放射線量測定

高齢者福祉

認知症の予防・早期発見対策は

答 生活習慣病予防の指導及び

介護予防事業を継続する

問 認知症は早期の適切な対応により予防が可能となっている。

また、適切な治療により進行を緩やかにすることができると。

昨年8月、町で行った高齢者実態調査でも、一般高齢者の約37%が認知症予防の該当者になっているが、町としての対策は。

町長 脳血管性認知症は、脳梗塞などの病気の予防など、特定健診を通じ、生活習慣病予防の指導を継続する。

アルツハイマー型認知症の予防対策は、いきいきサポート事業など、介護予防事業に簡単な計算ドリルやゲームなど脳を活性化させる内容を取り入れる。

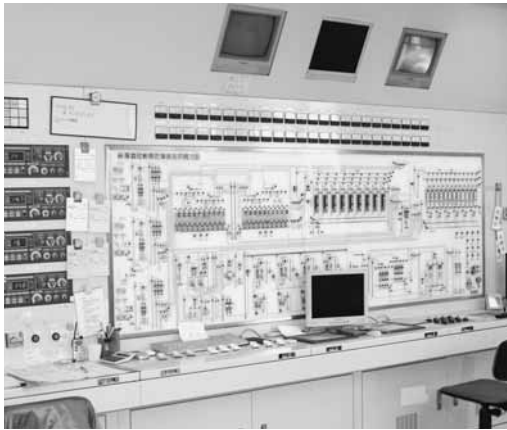
認知症の早期対応策としては、初期症状に早く周りで気付いて、専門の医療機関での受診を進める。

たんとうまいステーションの老朽化対策は

答 内容を十分検討する

問 町の主産物の米は、たんとうまいステーションが主軸となり、基幹産業を支えている。同ステーションも操業から11年目を迎え、老朽化が目立つ。特に、操作基盤・穀温管理システム等稼働の心臓部の補修・更新費用には多額の経費がかかる。農産物の供給拠点の施設が、問題を抱えての操業にも限界があり、費用を国などの補助事業、または、町単独でも対策を

町長 施設運営をJAに委託するに当たって、管理運営費、維持管理費、修繕費、その他施設操業に要する費用は、JAが負担する事を基本として



老朽化が心配される操作基盤（上）

いる。経年変化への対応は、原則JAが備えるべきと考える。しかし、基本協定書の中で「施設・設備の大規模なものは、事案の原因ごとに判断し、町とJAが協議して実施する。」とあり、内容を十分精査し対応したい。



米どころ厚真を支えるたんとうまいステーション（右）

問 町内の米・麦・大豆は、約9720tの生産があるが、倉庫の保管能力は、デットスペースの拡大や安全対策などで約3分の2の6600t程度である。夏場の高温による品質劣化の著しい大豆が、長期間の保管となるために優先的に低温倉庫へ入庫するので、米については常温倉庫主体の保管となり品質低下が心配される。要望のある施設建設に向けた町長の考えは。

（その他の質問）

問 厚真町PPP対策連絡協議会の取り組みを前倒しで行っては。

町長 情勢変化を見極めつつ、必要に応じて会議や勉強会を開催する。

一般質問

ここが聞きたい？



吉岡茂樹 議員

農業振興

農業用多目的倉庫の建設は

答 建設に向けて検討する

問 町内の米・麦・大豆は、約9720tの生産があるが、倉庫の保管能力は、デットスペースの拡大や安全対策などで約3分の2の6600t程度である。

町長 農林水産省所轄の補助事業には、多目的倉庫を補助対象とする事業がない。

施設運営体制の再検討、施設運営手法、設全体の検討等、より具体的な整備計画をJAとやり取りをしながら、建設に向けて検討する。

一般質問

ここが
聞きたい？



下司義之 議員

林野庁補助事業による
林業機械運転講習



振興局主催のシカによる食害説明会

林業振興

林業後継者対策の取り組みは

答 育成は急務である

町長 本町の林業は主要産業の一つであり、後継者の確保はしつかり取り組む。森林所有者については、今年度、町が森林組合に協力して、森林整備計画を立て、小規模や経営意欲の乏しい所有者の森林を集約し、持続的で効率的な仕組みに取り組む。林業従事者については、町内に少なくともつてきて



問 林業後継者対策の必要性についてどのように考えているか。所信表明に記載されている、林業振興策の実施スケジュールは、それらに対する国の制度の動きは。

いる。事業所も4社しかなく、従事者の育成は急務である。

雇用条件

臨時職員の

賃金単価決定の根拠は

答 公務員の給与表を基本にしている

問 臨時職員の過去5年間における賃金単価の推移は。また、単価決定の根拠は。

町長 臨時職員の賃金単価は、一般事務が20年度

720円、21年度730円、22・23・24年度は800円。清掃員は、同750円、760円、800円と推移している。賃金単価の決定は、21年度までは最低賃金を基準にしていたが、22年度からは公務員の給与を基本にしている。

職員の給与表が改定されると臨時職員の単価も変わる。

(その他の質問)

問 24年度の歳入額は予定通り見込めるか。

答 収入額は当初予算を超える見込みである。

問 夏場の下水道料金を減額できないか。

答 使用料を決める時に織り込み済みである。

元気なスポーツ少年団⑥

厚真ファイターズ



指導者

遠藤秀明さん

野球が大好きな子どもたちです。今シーズンの団員数は10人で、近隣に比べ少人数のチームです。毎週火曜日、木曜日の午後4時半から午後7時、土曜日は午前9時から正午まで、中央小グラウンドで元気な声を出しながら白球を追いかけます。声を出す、投げる、打つ、捕球する、走る、応援するといった野球の取り組みを通して、スポーツの楽しさやチームプレーの大切さ、思いやりの心などを学んでいます。6年生が卒業すると残るのは3人ですが、11月から4月まではスタードームで練習しています。一緒にスポーツを楽しめるたくさんの仲間を待っています。

豊丘百二十年秋祭り

地域の話題⑥

豊丘天満宮の秋季宵宮祭は、自治会役員や若夫会が中心となって毎年9



実行委員長（自治会長）阿部寛一さん

月2日に盛大に開催されます。来場者は3百から4百人を数え、唄、フラダンス、さくら保育園児の踊り、ジンギスカンなど多彩なメニューの出店で賑わい、宮下外では、町内一のお祭りと言われています。

豊丘開基百二十年を記念し今年も豊年踊りの

前に、やぐらから一俵の餅まきも行いました。

議会広報特別委員会

- 委員長 井上次男
- 副委員長 大捕孝吉
- 委員 木本清登
- 吉岡茂樹
- 了安正秋
- 編集長 下司義之



2012.11.9

議会を傍聴できます → 厚真町議会のホームページ
http://www.town.utsunomiya.lg.jp/gikai/

編集・発行 厚真町議会広報特別委員会
〒059-1692 北海道勇払郡厚真町京町 120 番地
TEL0145-27-2485
TEL0145-27-2321
FAX0145-27-2328